



ご挨拶

本日は「*A-Winds*58」2019年夏の演奏会にお越し下さり、誠に有難うございます。「心豊かな文化の香り高き町 大和郡山市」のお城の麓「やまと郡山城ホール」で皆様方と、お逢いすることができましたことに*A-Winds*一同心より御礼申し上げます。四季折々に開催する、*A-Winds*の定期演奏会も58回目を迎えることができました。これもひとえに我々*A-Winds*の音楽活動をこよなく愛して下さった皆様方の御指導御支援の賜物と、厚く御礼申し上げます。

私が音楽を始めた頃、当時の世界中の吹奏楽ファン全員を席卷したと称された、偉人アメリカ人作曲家アルフレッド・リード博士の作品が大流行りしてました。その半世紀後にその圧倒的人気を凌駕する20世紀最後の天才イギリス人作曲家フィリップ・スパーク巨匠が登場し、その時代に求められる音楽に期待以上の作品で応える才能に、世界中が新しく魅了されるように移り変わっていきました。*A-Winds*も御多分にもれず、取り上げた回数はなんと25回！に上るほど。時代の変遷と共に求められる音楽も、必然性の変化と進化を成し遂げてきたように思います。長い様であったという間の*A-Winds*20年間の「縮図」を、本日この舞台の音楽に凝縮して披露を致します。

新しいお酒は 新しい茅袋 肴楽も全上

*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ 団長 魚谷 昌克

*

本日は「*A-Winds*58」2019年夏の演奏会にご来場いただきありがとうございます。

令和の時代が始まりました。

音楽の聴き方は、CDからダウンロード、ストーリーミングへ移り変わり、レコードのジャケットアートを楽しみながら音楽に酔うという情緒的な部分はめっきり減り、プロセスより結果が優先されがちのようにも思えます。

そこで生演奏。直接音(おと)を聴いてみてください。一瞬にして消えてゆく音。～刹那に散りゆくさだめと知って～(←森山直太朗「さくら」より)直太朗さんもおっしゃっていますように刹那的である故、心に深く刻まれることでしょう。

本日のプログラムは、ホルンパートが実行委員長を務めホルンの音の頻度が少々多目に感じられるかと思えます。

第1部オープニングがスパーク作曲「祝典への前奏曲」ファンファーレでスタートし、第2部ではお楽しみ企画としてホルン注目コーナーです。金管楽器らしい華やかさ、調和するときのまろやかさ、縁の下の力持ち。様々な面を持つホルンという楽器の魅力を感じていただければ幸いです。第3部はラテンファンタジーとお洒落なニューヨークの週末というノリが良くてお洒落な曲です。

ホルンパート全員カロリー消費が激しい曲目ですが楽しんでいただけますと幸いです。

奇しくもプログラムの最初と最後がフィリップ・スパーク氏の作品です。スパーク氏云く、「人生のほとんどをブラスバンドと吹奏楽のための音楽を書くことに費やしてきた」そう。スパークさんはじめ作曲家の皆様、我々吹奏楽愛好家のために人生を賭けて下さってありがとうございます。

最後に、*A-Winds*は1999年平成11年10月に誕生しました。今年、令和元年10月に20歳を迎えます。これもひとえに、多くの皆様のご支援の賜物と心より御礼申し上げます。

「*A-Winds*58」2019年夏の演奏会 実行委員長 ホルンパート一同



*A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ

Piccolo 佐藤 由加里	Alto Saxophone 三宅 利幸 山野 飛鳥 益田 衣路	Euphonium 尾登 勇介(宣伝マスコミ)
Flute 佐藤 司(印刷) 魚谷 陽子 小谷 愛奈 大塚 由起	Tenor Saxophone 島田 博一	Tuba 数井 久善♪ 石川 皓介♪
Oboe 桶谷 牧子 松井 志穂	Baritone Saxophone 初岡 和樹	Contra bass 佐藤 良一
E♭ Clarinet 中村 有沙	Horn 久野 耕三 大田 雅美 富川 陽太 西島 華奈子 原田 史帆(プログラムノート)	Percussion 乾田 春香 梶本 雅子 森田 晶 谷口 麻子 九鬼 将馬 川本 理恵♪
B♭ Clarinet 竹村 明恵 近藤 晴美 山崎 麻里子 米田 彩乃 森 望(宣伝ミニレター) 中山 詩織 橋都 未来	Trumpet 魚谷 昌克 富川 綾香 谷田 弥生(チラン) 山本 洋介 大西 伸幸 井上 寛治	Piano 八木 真木
Alto Clarinet 大西 晴己	Trombone 小泉 文浩 田中 由美 山本 真由美	Stage Manager 表 恭子
Bass Clarinet 林 美幸		Announcer 境 貴子♪
		団員数 45名 ♪ = エキストラ () = AW58実行委員



*A-Winds*メンバー募集

- 募集パート
 - ・ Oboe _____ 1名
※できればイングリッシュホルンもお持ちの方。まずはご相談ください!
 - ・ E♭ Clarinet _____ 1名
 - ・ B♭ Clarinet _____ 2名
 - ・ Bassoon _____ 2名
 - ・ Horn _____ 1名
 - ・ Trombone _____ 1名
 - ・ Euphonium _____ 1名
 - ・ Tuba _____ 2名
 - ・ Contra Bass _____ 1名
 - ・ Percussion _____ 2名

- *A-Winds*の活動趣旨(ウインドアンサンブル&オリジナル重視)に賛同頂ける方
- ご自分で楽器を準備できる方
- 18歳以上の方
- 全ての活動に賛同頂ける方
- 詳細はお問い合わせ下さい。

問い合わせ先は<e-mail>a-winds@amber.plala.or.jp



A-Winds 58

SINCE 1999
NARA AMATEUR WIND ORCHESTRA

2019年夏の演奏会

2019年6月23日(日) 14:00開演 (13:30開場)

DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

主催 ● *A-Winds*奈良アマチュアウインドオーケストラ
後援 ● 奈良県・大和郡山市・大和郡山市教育委員会・奈良県吹奏楽連盟



第1部

祝典への前奏曲 指揮：佐藤 司 Prelude to a Celebration

- 作曲：フィリップ・スパーク / Philip Sparke
- 出版：Anglo Music Press
- 演奏時間：約6分

この曲は大阪にある「泉大津市吹奏楽団」が結成40周年を迎えるにあたり、スパークに作品を依頼し完成しました。

厳かでゆったりとしたファンファーレにより始まるこの曲は、続くアップテンポで聞いていて楽しくなるようなメロディー、中間部ののびやかで雄大なメロディーなどから構成されています。*A-Winds*の夏の演奏会の始まりに相応しい曲となっています。

2019年度全日本吹奏楽コンクール課題曲 「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲

指揮：表 恭子

Antagatadokosa Fantasy

- 作曲：林 大地 / Daichi Hayashi
- 出版：All Japan Band Association
- 演奏時間：約5分

「あんたがたどこさ」は熊本県の童歌です。女の子の手まり歌として古くから歌われている曲です。

この「『あんたがたどこさ』の主題による幻想曲」は、1つの主題がどんどん変化していく曲となっています。幻想曲には、自由な即興的な曲想のもとにつくられた器楽曲という意味があります。

打楽器奏者によって書かれた課題曲ということもあり、打楽器が活躍します。

楓葉の舞〈コンクール・エディション〉

Fluttering Maple Leaves 〈editions concours〉

- 作曲：長生 淳 / Jun Nagao
- 出版：Brain
- 演奏時間：約7分

「楓葉の舞」は、長生淳がヤマハ吹奏楽団からの委嘱で作曲した、四季を題材に4つの各曲から構成された吹奏楽曲『四季連禱(しきれんとう)』の中の1曲、秋の曲となっています。

秋という季節ですが、テーマは別れです。一つ一つの旋律がとても切なくしっとりと心に響きます。別れは終わりではない、ということの意味するかのよう、曲の最後は終わりきらない和音で終わります。気持ちを込めて演奏致します。

第2部

お楽しみ企画 ～実行委員長企画のアンサンブルステージ～

第3部

エル・カミーノ・レアル 指揮：魚谷 昌克 EL CAMINO REAL (A Latin Fantasy)

- 作曲：アルフレッド・リード / Alfred Reed
- 出版：Piedmont Music Company
- 演奏時間：約9分

作曲者は、お馴染み吹奏楽界の巨匠、アルフレッド・リードです。アメリカ ジョージア州の空軍軍楽隊から委嘱を受けて、リードはこの曲を作曲しました。

エル・カミーノ・レアルとは、スペイン語で「皇道」又は「王道」という意味で、つまり、「武力や権力によらず、王者や皇帝の仁徳によって国を治める」ということです。

サブタイトルとして、「ラテン幻想曲」ともつけられています。曲は、3拍子で刻まれる速いリズムと情熱的な曲調が特徴的で、スペインのフラメンコのスタイルが使われています。

序盤、王の乗る馬のひづめを喚起させるようなフレーズでは、演奏会実行委員長でもあるホルンパートが中心となり躍動します。中間部は、曲の半分以上を占め、アルフレッド・リードらしい美しい音楽を様々な楽器が歌い継ぎます。後半は、クライマックスに相応しい盛り上がりとなっています。

ア・ウィークエンド・イン・ニューヨーク

指揮：富川 陽太

A Weekend in New York

- 作曲：フィリップ・スパーク / Philip Sparke
- 出版：Anglo Music Press
- 演奏時間：約8分

第1曲目に演奏した「祝典への前奏曲」と同じ作曲者スパークによるこの曲で夏の演奏会を締めくくります。

イギリス人のスパークが、アメリカの大都会ニューヨークを訪れた時の印象を綴った曲です。ニューヨークの街で出会ったジャズの要素を取り入れた曲となっていて、作曲者が出会う様々な情景が描かれています。

曲は、ニューヨークの喧騒の中で始まり、讃美歌のような部分やサクソフォンをはじめ色々な楽器のソロなど、様々な素材が投入されています。

アルトサクソフォンのスウィングーなソロのテーマは、スパークの自作の「トロンボーン協奏曲」からの転用となっています。ニューヨークの街を想像しながら、お聞きください。



“A-Winds 59”2019年 秋は

BRASS AID 2019 ～第18回 奈良県市民吹奏楽祭～ への参加となります

2019年11月3日(日・祝) 奈良県橿原文化会館 大ホール
出演予定時刻未定

“A-Winds 60”2020年 春 20周年記念演奏会

2020年3月22日(日) 14:00開演
DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール

*A-Winds*奈良アマチュアウィンドオーケストラは、2019年10月に満20歳となります。

それを記念して、来たる2020年3月、創団第60回目ともなる演奏会を開催いたします。高 昌帥氏による新しい委嘱作品をお披露目するほか、皆さまにお楽しみいただきたい特別な演奏会を計画中…ぜひご期待ください。

“A-Winds 60”2020年 春 20周年記念演奏会 実行委員長 魚谷昌克

募金のお礼とご報告

*A-Winds*では演奏会開催ごとに義援金を募っており、演奏会終了後に日本赤十字社に全額納めております。

前回の演奏会 *A-Winds 57*では26,100円の募金をお預かりし、「平成30年北海道胆振東部地震災害義援金」と「平成28年熊本地震災害義援金」及び「平成30年7月豪雨災害義援金」の受付口座に8,700円ずつ納めさせていただきました。

また、募金を開始した *A-Winds 38*から *A-Winds 57*までで総額173,973円の募金をお預かりし、各受付口座に納めております。

募金にご協力いただいた多くの方々に、団員一同厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

*A-Winds*のTwitterとInstagramのアカウントのお知らせ

Twitter : @A_WindsNara

Instagram : a_winds_nara

https://www.instagram.com/a_winds_nara/

演奏会のご案内、練習日程等々をお知らせします。フォローよろしくお願ひします。

